



みどりの風

公益財団法人
 奈良市生涯学習財団 月ヶ瀬公民館
 奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
 TEL&FAX 0743-92-0346
 発行人 館長 上田 善紀
 発行日 平成28年4月28日(木) 第1号

よろしくお願ひします

4月1日付けで月ヶ瀬公民館長となりました上田善紀(うへだ よしき)でございます。昨年度まで市内の小・中学校で勤務をしておりました。どうかよろしくお願ひいたします。

地域のいたるところで楽しませてくれた桜も葉桜となり、樹木たちも若葉が噴き、整然とした茶畑から気持ちよい風が流れるいまの月ヶ瀬です。そんなイメージが脳裏をよぎりまして当公民館からのおたよりを「みどりの風」と名付けてみました。公民館事業や主催講座の紹介だけにとどまらず、地域「コミュニティ」をつなぐ身近な広報紙となれば…と思っております。

「公民館」って、どんなところ？

子どもからご年配の方々まですべての人々が、生涯のいつでも、自由に学びたいことを選んで主体的に学ぶことができる公民館は学校以外で学ぶことが出来る社会教育施設の一つ。みなさんの生涯学習の場を提供し、仲間づくりへの支援をします。へいでも・ういでも・だれでもが学びたいことが出来る施設として大いに活用してほしいです。



1年間の館予定

- 4月16日(土) おはなし会①
- 4月28日(木) プチ田舎暮らし(竹の子掘り)
- 6月11日(土) 茶芽子クラブ(キッズピクニック)
- 6月24日(金) プチ田舎暮らし(梅干し)
- 7月16日(土) 茶芽子クラブ(そうめん流し)
- 7月30日(土) おはなし会②
- 8月5日(金) 東部キャンピング・in 柳生
- 8月18日(木) 夏やすみえいがまつり
- 8月20日(土) 女性学級①(フラー)
- 8月28日(日) 梅の里学級①(健康講話)
- 9月2日(金) プチ田舎暮らし(大根作り)
- 9月7日(水) 茶芽子クラブ(バルーンアート)
- 9月10日(土) 女性学級②(タイトルクラフト)
- 9月14日(水) 梅の里学級②(健康体操)
- 9月17日(土) おはなし会③
- 9月23日(金) プチ田舎暮らし(大根づくり)
- 10月5日(水) 梅の里学級③(健康講話)
- 10月15日(土) 女性学級③(ヨガ)
- 10月19日(水) 茶芽子クラブ(ラッシャー)
- 10月下旬 人形劇(ひな)
- 11月6日(日) 月ヶ瀬文化祭
- 11月9日(水) 茶芽子クラブ(たこやき)
- 11月11日(金) プチ田舎暮らし(大根づくり)
- 11月16日(水) 梅の里学級④(館外学習)
- 11月19日(土) 女性学級④(ヨガ)
- 12月7日(水) 梅の里学級⑤(コンサート)
- 12月10日(水) 茶芽子クラブ(もちつき)
- 12月上旬 紅花染め
- 12月17日(土) おはなし会④
- 1月28日(土) おはなし会⑤
- 3月15日(水) 月ヶ瀬梅溪と富岡鉄斎



第一回おはなし会 一はる

〜楽しいお話を〜

年間の5回行います「おはなし会」の第一回目として、4月16日(土)、「おはなし会だつこ」のみなさんが、絵本の読み聞かせのほか、ペープサートやぬいぐるみを使ったお話など趣向いっぱい、集まってきた子どもたちを楽しませていただきました。



子どもたちのすぐそばで親近感たっぷりにぬいぐるみを使ってお話を進める上田由姫子さん

ペープサートで、ゆかいなパン屋さんのお話をする小川富士子さん

↑ 軽妙なかけあいで大きな絵本の読み聞かせをする西浦美保子さんと福永佳子さん

職員紹介



(右から)
 西上佐
 脇田々
 晃善木
 子善紀栄

優良公民館に選ばれました

特に事業内容・方法などに工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献したとして、第68回優良公民館表彰(文部科学省)を受けました。月ヶ瀬の誇れる魅力を市民に発信し、豊かな自然資源を活用した事業「プチ田舎暮らし・月ヶ瀬」が評価されたものです。この事業に賛同し、ご協力をいただいた講師のみなさんを始め、常日頃より公民館運営に対してご理解ご支援をいただいている方々のおかげであると感謝いたします。

竹の子掘りと山菜採り

～子田舎暮らし・月ヶ瀬～

今年度最初の公民館主催事業となります。「アクティブシニア農業体験事業」子田舎暮らし・月ヶ瀬の講座が4月28日(木)に予定しており、市民15人が竹の子掘りと山菜採りを楽しむことになっています。

敷島栄作さん所有の竹林で、敷島さんによる掘り方指導していただきます。

竹の子掘りのあと、少し小高い土手でわらび採り。まちの人たちにはめずらしい体験に大きな期待を持って訪れてくれます。

お昼は、料理家の井本美貴さんが心を込めて作った筍ごはんを「ちこそう」になるプランです。月ヶ瀬の美しい風景と交流をお土産にして帰っていただきます。



昨年の様子です

各種団体の総会が公民館で

月ヶ瀬文化協会(会長・大西博則氏)

4月22日(金)、役員・理事のみなさんが集まり、年間事業計画や予算案、月ヶ瀬文化祭の実施方針などについて話し合いました。

今年度の月ヶ瀬文化祭は、11月6日(日)です。

月ヶ瀬万年青年クラブ

(会長・猪岡益一氏)

4月26日(火)、平成28年度の1年間の活動について話し合われます。

【梅の里学級】

- ① 8月28日(日)：健康講話
- ② 9月14日(水)：健康体操
- ③ 10月5日(水)：健康講話
- ④ 11月16日(水)：館外学習(和歌山)
- ⑤ 12月7日(水)：コンサート

熊本地震義援金にご協力を

4月14日に熊本を中心として発生した地震は、いまだに余震が続き、9万人以上もの避難者が出ていることで、奈良市・市社会福祉協議会では、すべての公民館に募金箱を設置、義援金を募ることになりました。月ヶ瀬公民館にも募金箱を設けておりますので、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

月ヶ瀬小・中学生のみなさんへ

読書好きな子に



奈良市教育委員会では、本を読む習慣、本を通じて物事を調べる習慣を子どもの時期から育てていくことが大切だとして、子どもの読書活動の推進に取り組んでいます。

読書は学力を高めるための

一つの「栄養素」です。部活動のない土日、バンビーホームや下校のバス待ちの時間などに公民館に立ち寄ってみませんか。月ヶ瀬公民館には、よその公民館の何倍もの多くの本が並んでいますよ。

また、こんな本が読みたいな?、どんな本から読み始めればいいのか?といった質問にもお答えしますよ。

* * * * *

▽小学生に読んでほしい本

- 3日の命を救われた犬ウルフ
- いのちをいただく
- 村岡花子童話集 たんぼの目

▽中学生に読んでほしい本

- 日本国憲法
- 大阪おばちゃん語訳

- 14歳からの哲学
- 16歳の語り部



南極越冬隊として

石打のみなさんが中心となって質の高い学習会を定期的にもっている「月ヶ瀬まなぶ友の会」が3月17日、石打に転居してこられた科学者、岩野祥子さんを公民館に招いて講演会をもちました。

岩野さんは愛知県生まれ。京都大学(理学部)在学中に第42次南極観測隊員として「気を抜けば簡単に死んでしまう」過酷な越冬経験を語ってくれました。2度の越冬を経験してきた岩野さんは、やわらかな語り口ながらも非常に厳しい世界を伝えていただいたという事です。約40名もの見ず知らずの隊員たちが半年間狭い空間で同居することの難しさ、一日中太陽が出ない極夜では、些細なことでいさかいが起きることなどを熱心に語っていただきました。「人間は人間の美しいというものを作るが、南極には誰のためでもない美しいものがある。」という言葉をあつと講演会を閉じました。

参考・会報「月ヶ瀬まなぶ」No.47

・伊賀タウン情報紙YU

4月の月ヶ瀬まなぶ会

- ▽時・4月27日(水) 午後7時30分
- ▽所・月ヶ瀬公民館
- ▽講師・佐野 万里子さん (生涯学習財団 事務局総括主任)